

1 PLAN(目的・概要)

その他経常業務

政策名	交流・環境	責任者	建設部 施設工事担当課長
施策名	良好な港湾環境の形成	連絡先	052-654-7937
事務事業名	風力発電施設の管理・運営	連携課	管理課、施設事務所
目的	対象(誰・何を)	事業期間	平成16年度～継続
	意図(どういう状態にしたいか)		
概要	温室効果ガス排出量の削減を図ることを目的に、再生エネルギーを活用した新舞子マリナーパーク風力発電設備を平成17年2月から運営しております。その発電設備の保守点検を行い、安定的な発電に努めていきます。	根拠法令等	
活動内容	適切な管理に努め、不良箇所を発見した場合は速やかに対応します。	実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
		関連シート	

2 DO(実施)

コスト	単位	26年度	27年度	28年度	平均	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円	6,257	31,841	8,869	15,656	
人件費	千円	4,316	6,154	5,375	5,282	
合計	千円	10,573	37,995	14,244	20,938	

3 CHECK(検証)

指標名		26年度	27年度	28年度	中間目標	30	指標の説明・目標値の考え方	外部要因
風力発電施設の稼働率(%) (単年度管理型)	目標	100	100	100		100		
	実績	91.3	78.0	62.1				
	事業進捗状況(28年度)		目標値を上回る 目標値をやや下回る		目標値どおり 目標値を下回る			
風力発電施設の発電電力量(kWh) (単年度管理型)	目標	-	-	-		-	新エネルギー等電気として利用する権利は、電力需要契約先の中部電力株にあるため、CO2削減量でなく、発電電力量としました。NEDO公募要領(H16)ではCO2換算係数は0.36kgCO2/kWhです。発電電力量の年度は会計年度であるため、稼働率と一致しません。	
	実績	2,454,175	1,760,921	1,754,732				
	事業進捗状況(28年度)		-					
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	経年劣化による故障停止により稼働率が低下しました。							
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明						
必要性 本組が関与し、どうしてもやらなければならない事業か？ 事業規模や対象範囲は利用者ニーズや社会環境にあっているか？	○	港湾管理者として、港湾における温室効果ガス排出削減に寄与する必要があります。また、地球温暖化対策として社会的なニーズも高いと考えております。						
	○							
有効性 事務事業は、施策達成に貢献するか？ 期待どおりの成果が得られているか？	○	施設を適切に管理し、稼働率を維持することは、上位施策である「良好な港湾環境の形成」に貢献すると考えております。また、成果については、故障による停止により稼働率が低下し、期待どおりの成果が得られていません。						
	△							
効率性 最小のコストとなっているか？	○	施設を適正管理し、最小限のコストで成果をあげています。						

4 ACTION(取組)

課題	29年度以降の取組
風力発電施設が故障した場合の稼働率の低下が前年度より大きくなっているため、稼働率の低下に歯止めをかける必要があります。	風力発電施設が極力故障しないように、適正な管理に努め、故障した場合、早期に回復していきます。